

生命・医療系コース 「千葉市の環境・保健衛生の最前線」

日時：平成29年8月18日（金）13：30～16：30 場所：千葉市環境保健研究所

講師：千葉市環境保健研究所職員の方々



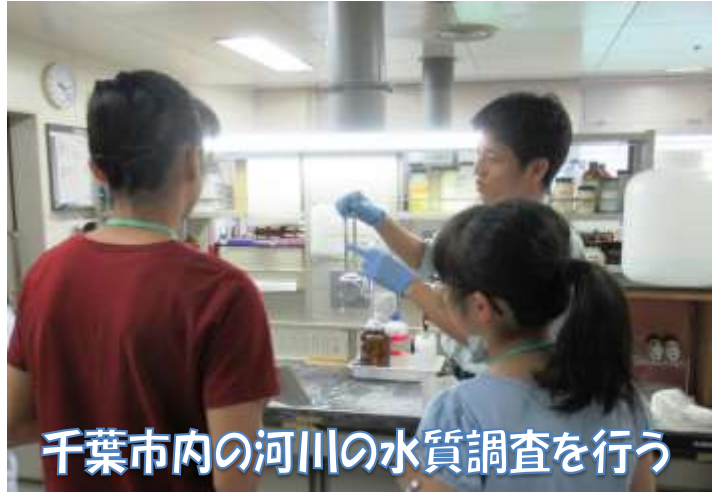
市内の環境・保健の最前線の講義



食物の放射線量を測定する



放射線量の測定方法の説明を聞く



千葉市内の河川の水質調査を行う



ひとりずつマイクロピペットを体験



4カ所から採取してきた河川の水質調査

・実際に川の水や COD や DO の値を調べることが出来て、とても楽しかったです。家の近くに川がないので、かなり千葉市の水は汚れているなど感じました。また、赤潮の時、DO が0になっていたと聞いて、そのようなこともあるのかと驚きました。今回の実験でもっと環境を大切にしていこうという気持ちが強まりました。今日はありがとうございました。

・保健衛生については、そこまで知らなかったので前半のレクチャーはとてもためになりました。また、後半の実験も説明がわかりやすく、実際に実験をしている時も理解しながら取り組むことができました。CODやDOなど、初めて聞く言葉だったので、とても新鮮で楽しかったです。またこのような機会があれば参加したいと思いました。

・「千葉市環境保健研究所」という名前を聞いて、どんな施設で、どのようなことをやっているのか全く想像できませんでした。しかし、この施設が千葉市の公衆衛生に深くかかわっていて、自分たちの暮らしを安全に保っていることがよくわかりました。実際に川の水質を調べるという興味深い体験ができ、とても楽しかったです。ありがとうございました。

・千葉みなどに「大きな施設があるなあ」とは思っていました、そんな機関なのか知らなかったのが、今日初めて知ることが多かったです。また、この施設でも獣医さんが働いていることも知りました。自分の研究でDO（溶存酸素量）を測定したいとおもっていたから、デジタル機器を使わずに測る方法を教えてもらうことができ、研究につなげられそうだな、と思いました。